

学校だより

～ 希 望 高 く 輝 け ～



HP QR コード

令和6年10月4日発行
富山市立大沢野中学校
〒939-2253 富山市八木山 550
Tel468-2600 FAX 468-2211



非認知能力の向上を目指して ～子供たちの挑戦と成長を支えるために～

教頭 日吉 竜滋

早いもので年度の半分が終わり、後半が始まりました。部活動では、1・2年生による初の新人大会が間近に迫り、どの部活動でも大きな声を出して頑張っています。生徒会活動も3年生が引退し、1・2年生を中心とした執行部になり、各実践部長やクラスのリーダーも一新します。学校行事では、学園祭で行われる合唱コンクールに向けて放課後の練習もスタートしました。

その一方で、特にこの時期に心配されるのが、やる気と目標の喪失です。部活動では選手に選ばれなかった、生徒会や学校行事ではリーダー等になれなかった、同じ部活やクラスの人が新しいことに挑戦していきいきと頑張っているのに自分はそうなれない、と感じているお子さんもいるのではないかと心配しています。

しかし、そんな時こそ非認知能力を高めるチャンスです。非認知能力とは、学力やテストの成績には直接表れないものの、人生における成功や幸福に欠かせないスキルです。自己管理能力や忍耐力、他者との協調性、失敗から学ぶ力など、これらの力が、将来にわたってお子さんを支える大切な土台となるものです。

かつては挫折し、苦しんだ経験を乗り越えて非認知能力を高め、最後には成功を納めた人も多いです。例えばサッカー選手、リオネル・メッシは、次のように言っています。「**成功するためには、努力、献身、そして犠牲が必要だ。何よりも、失敗を恐れないことが大事だ。**」メッシの言葉は、失敗や挫折から学び、成長することの大切さを教えてくれます。

日本で初のプロゲーマーとなった梅原大吾は、挑戦を恐れない精神を強調しています。「**勝つためには、何度も負ける覚悟が必要だ。負けを経験しないと強くなれない。**」どんなに厳しい状況でも、挑戦し続ける力こそが、お子さんの将来を大きく切り開く鍵です。

そして富山市出身で、中学校3年生の時に私が担任したNBAプレイヤー八村塁は、「**僕は他の人と違い、中学に入学してから初めてバスケットボールを始めた。だから、最初チームで一番下手だった。だけど盆も正月も関係なく、365日毎日毎日コツコツと努力を積み重ねてきた。その積み重ねが今の自分を創っている**」と言っていました。

部活動でも生徒会活動でも、そして勉強でも、すぐに結果が出るわけではありません。しかし挑戦を続けていくことで非認知能力を高め、少しずつですが確実に未来の成長に繋がっていくのです。

短期的な成果に一喜一憂するのではなく、長期的な視点でお子さんの成長を見守りながら、引き続きご支援をお願い申し上げます。



第42回 体育大会 9月7日(土)

心地よい天候の中、夏休み前から準備や練習を重ねてきた体育大会を無事開催することができました。競い合うなかでもより充実した大会になるように協力し合う姿は素敵でした。



【選手宣誓】



【赤鷹団】



【青龍団】



【白鳳団】



【金龍団】



【綱引き】

市新人大会 (陸上競技) 9月14日(土) (新体操競技) 9月22日(日)

新チーム初の公式大会が陸上競技は五福運動公園で、新体操競技は県総合体育センターで行われました。陸上9種目で8名が入賞し、県ジュニアオリンピックへ進む予定です。

その他の競技の新人大会は10月11日(金)から行われます。



吹奏楽部定期演奏会 9月14日(土)

大久保ふれあいセンターで、吹奏楽部の定期演奏会を行いました。

3年生最後のステージを盛り上げようとOBや教員も賛助出演して、和やかなコンサートとなりました。



<今後の主な行事予定>

○10月の予定

- 5日(土) 県中学校駅伝競走大会
- 6日(日) 県中学校文化祭
- 9日(水) 県中教研大会(午後放課)
- 11日(金)～13日(日) 市新人大会
- 13日(日) ふなくら祭り
- 14日(月) スポーツの日
部活動停止期間～21日
- 21日(月) 22日(火) 中間考査
- 26日(土) 市中文祭(3年代表者出演)
- 30日(水) 学園祭、先輩に学ぶ講演会

○11月の予定

- 1日(金) 生徒総会
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 振替休日
- 6日(水)、7日(木) 中教研学力調査
- 10日(日) 大久保ふれあい祭り
- 12日(火) 2学年校外学習
- 18日(月)～20日(水) 進路懇談会
- 23日(土) 勤労感謝の日
- 25日(月)～27日(水) 期末考査